

山北通信【令和8年8月27日】

楽しみながらチャレンジしています！

今日も、いつものように各教室で行われている授業を見てまわっていると、5年1組の子どもたちが、ある意味楽しそうな、ある意味苦しそうな表情で授業にのぞんでいました。そこで、教室に入ってみると、日本の都道府県をどれだけ覚えているのかを確認するワークシート学習に取り組んでいました。子どもたちが「ここ何？」「わからん」と言いながら必死になっている姿につられて、福田も学習に参加しました。子どもたちの必死さやひたむきさに、学びに向かう力を感じました。



また、5年1組の廊下側の窓に、次の掲示物がありました。

学級担任に話を聞いてみると、「始業式の校長先生のお話に『学校をきれいに』というお話があったので、5年1組からトイレのスリッパを並べようということにしました。他にも『あいさつ』や『廊下の右側を歩く』こともやっていこうという話になっています。できたら、担任がシールを貼ります。5年1組のこども



もたちには、『**みんなの意識が高く、この調子で頑張ろう。何事にもポジティブに考えられたらいいね**』と伝えています。」とのことでした。

そのことも関係しているかどうか分かりませんが、授業を前向きに楽しもうとする子どもたちの姿が見られました。

毎日、シールがたくさん貼られることを楽しみにしています。同時に、私たち教職員も子どもたちと同様に、意識を高く持ち、何事にもポジティブに取り組む2学期にしていきたいと考えています。